

## 巻頭のことば

公益財団法人 愛知県アイバンク協会  
理事長 寺崎 浩子



当協会は、眼科領域における公衆衛生の向上を図るとともに、角膜移植の普及啓発を図り、県民の福祉の向上に寄与することを目的として、全国23番目のアイバンクとして昭和50年8月に発足し、以来45年にわたって眼球登録の普及啓発、献眼の推進、提供角膜の的確なあっせんなどの活動を行ってまいりました。

昭和、平成そして令和となりました今日まで、長きにわたりアイバンク事業を続けてこられたのも、公益財団法人不老会、ライオンズクラブ、愛知県眼科医会を始めとした地元の方々のご支援の賜と心より感謝申し上げる次第であります。

この間、眼球提供登録を頂いた方は、本年1月末現在で143,462名にのぼり、また、崇高な御意志をもってご献眼くださいました方は、6,195名でございます。改めて心からご冥福をお祈り申し上げます。

ご献眼にご同意いただきました、ご遺族様にも深く感謝申し上げます。

また、これまでに、8,239名の方が角膜移植手術を受けられ、視力を回復し、社会復帰されております。

ご本人とご家族様の喜びにあふれた顔を一人でも多く増やしていくことが、私共アイバンク事業に携わる者にとってうれしく、また、励みにもなっております。

これは、眼球を提供していただいた故人のご意思と、献眼というかけがえのない崇高な精神に同意していただきました、ご遺族の皆様方の、深いご理解とご協力があったことで実現できたことでございます。

角膜移植は、長い間、角膜の中央約7割を全層の厚みで交換してしまう、全層角膜移植が行われてきました。今でも角膜の外傷などで、角膜全体が濁っているような場合に

はこの手術が行われますが、近年ではパーツ移植といって、角膜の病変の深さにより、表面3分の2を交換したり、角膜の内側の薄い細胞の層だけを張り付けたりして、眼球の形を保ったままの角膜移植を行うことが多くなってきています。器具にも進歩が見られ、大切ないただいた角膜を傷つけないよう、より一層の配慮がなされて手術がされています。

しかしながら、角膜移植を取り巻く環境は依然として厳しいものがあり、愛知県内の病院において移植手術を待ってられる患者様は、本年1月末現在で171名おみえになり、大変困難な生活を余儀なくされておられます。

私共といたしましては、こうした患者様が一日でも早く、光を取り戻すことが出来ますよう、引き続き、アイバンク活動の向上・発展に努めてまいります。

最後になりますが、アイバンク活動の趣旨と現状にご理解をいただき、これからも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

よろしくお願いいたします。



目の不自由な人のために **愛の光を...**

公益財団法人 **愛知県アイバンク協会** 

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目15番23号 ライオンズマンション久屋公園219

TEL (052) 263-0832 FAX (052) 263-0905

<http://www.aichieyebank.org/>

E-mail: [info@aichieyebank.org](mailto:info@aichieyebank.org)



# 令和元年度 目の愛護デー記念式典開催

「令和元年度 目の愛護デー記念式典」を10月29日(火)、愛知県医師会館において愛知県、名古屋市、県・市教育委員会及び県・市医師会の後援を得て、献眼者ご遺族、ライオンズクラブ、不老会、行政機関並びに関係団体の方々のご臨席をいただき開催いたしました。

式典は本協会の加藤史典常務理事の「開式のことば」で始まり、アイバンク開設以来これまでにご献眼いただいた6,152名の御霊にご参列者全員による黙祷をささげました。



理事長あいさつ

続いて、本協会の寺崎浩子理事長が主催者を代表して、献眼者及びご遺族様のご理解・ご協力に対し、感謝の意を申し上げます。

その後、平成30年9月から令和元年8月までの1年間にご献眼された方のご遺



族が、「献眼者之霊位」に順次献花をされ、厚生労働大臣の感謝状と記念品を理事長から受け取られました。

次に、来賓として愛知県健康医療部長 岡本範重様より大村秀章愛知県知事のご挨拶代読、名古屋市健康福祉局医監 浅井清文様より河村たかし名古屋市長のご挨拶代読、続いて愛知県医師会会長 柵木充明様からご挨拶をいただきました。



献花

## メッセージ

目の愛護デー記念式典の開催に当たり、御挨拶申し上げます。

はじめに、崇高なお気持ちによる献眼によって、目の不自由な方々に希望の光を贈られ、新たに人生の輝きを与えて下さった方々の御冥福をお祈りするとともに、心から感謝申し上げます。

公益財団法人愛知県アイバンク協会の皆様や、愛知県眼科医会の皆様など、関係者の方々におかれましては、日頃よりドナーの方やその御家族の方の尊い御意思を生かすため、多大な御貢献をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省としては、国民の皆様の御理解がより一層深まるよう啓発活動を進めるとともに、臓器移植を希望している患者さんが一人でも多く、少しでも早く臓器の提供を受けることができるよう、引き続き努力していく所存です。

今後とも、皆様の御理解と御協力を賜るとともに、移植医療が更に発展することを祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

令和元年10月29日

厚生労働副大臣 橋本 岳



ドナーと遺族に感謝して開かれた「目の愛護デー記念式典」  
名古屋市中区の県医師会館で

角膜ドナーに献花  
目の愛護デー式典  
県アイバンク協会など  
死後に角膜を提供したド  
ナーと遺族に感謝する「目  
の愛護デー記念式典」(県  
アイバンク協会、県眼科医  
会共催)が十月二十九日、  
名古屋市中区の県医師会館  
で開かれた。  
県内で昨年九月から今年  
八月末までに、角膜を提供  
した人は百十六人。式典に  
は、ドナーの遺族や関係者  
ら約八十人が出席。ドナー  
に対して献花し、遺族が厚  
生労働相からの感謝状を受  
け取った。  
同協会の寺崎浩子理事長  
は「角膜移植をめぐる環境  
は依然として厳しい。県内  
で移植を待っている人は、  
八月末で百六十二人いる。  
一人でも多くの患者が一日  
でも早く光を取り戻すこと  
ができるよう、アイバンク  
活動の発展に努めたい」と  
あいさつした。

中日新聞提供



## 献眼 ありがとうございます

平成31年1月1日から令和元年12月31日までの間、115名の方に献眼していただきました。  
心から感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

ご尊名	年齢	ご尊名	年齢	ご尊名	年齢	ご尊名	年齢
故 小林壽々子	102	故 匿名	46	故 樋口 幸子	77	故 匿名	50
故 山下 元子	82	故 匿名	99	故 野口 勝代	77	故 大島 五郎	93
故 金沢 精	88	故 匿名	102	故 脇田 綾子	97	故 小笠原綾子	76
故 中村 武久	80	故 匿名	93	故 匿名	63	故 匿名	79
故 木原 正夫	92	故 池脇 寿三	92	故 小山美智子	75	故 井上 明	84
故 杉浦すみ江	81	故 匿名	71	故 匿名	5	故 匿名	75
故 井村 康	85	故 久野 貞美	94	故 坂元 信子	90	故 澤田 政子	92
故 匿名	42	故 匿名	76	故 匿名	99	故 梶浦南美枝	86
故 横井百合子	91	故 佐口 欣明	71	故 阿部アサ子	89	故 諏訪 猛	73
故 後藤 秋夫	83	故 菅沢 淳子	81	故 遠藤 時子	77	故 匿名	64
故 久保 征二	78	故 匿名	68	故 黒田 保	90	故 匿名	84
故 匿名	94	故 三田 寛子	73	故 荒木 貞夫	80	故 磯部 章一	81
故 匿名	91	故 加賀 祐	89	故 匿名	87	故 釈永まさみ	85
故 田中 啓業	89	故 匿名	92	故 伊藤 郁郎	84	故 稲垣 高尾	100
故 麻蒔 壽夫	82	故 鬼塚脇季治	75	故 加藤 英樹	52	故 水越美代子	80
故 狭場 京子	82	故 兒玉すみ子	86	故 匿名	100	故 吉川 智美	76
故 小島 一	91	故 渡部 愛子	98	故 安藤 寛	91	故 高須 きよ	99
故 浅野 豊子	83	故 匿名	88	故 永島 康子	68	故 原田亀万人	65
故 藤原 崑代	89	故 水谷 之子	93	故 馬淵 三郎	85	故 リンホウカ	66
故 匿名	87	故 西村 孝志	70	故 小林 龍未	75	故 伊藤 睦	76
故 坂口 精一	54	故 山田 陽子	88	故 横地 末夫	84	故 内山 友子	92
故 山下 喜一	87	故 山野 誠	96	故 匿名	87	故 横井 忠勝	76
故 匿名	94	故 真木 和子	91	故 匿名	65	故 深谷 吉峯	83
故 匿名	93	故 匿名	88	故 吉田喜代美	76	故 久野 利光	60
故 小田 たの	98	故 中西 正敏	92	故 匿名	92	故 岩間 貫吉	76
故 匿名	78	故 匿名	87	故 岩田 孝	86	故 匿名	84
故 堀尾 元治	80	故 舟橋 勉	87	故 野田 洋子	60	故 匿名	86
故 柴田 實	84	故 富谷つくの	100	故 佐藤 隆三	87	故 匿名	100
故 匿名	86	故 大山 幸治	69	故 匿名	81		

### 献眼についてのお願い

献眼登録者が逝去された時は、ご遺族様などの関係者は、すぐに下記の連絡先までご連絡ください。24時間体制で待機しています。

眼球の摘出は、死後6時間以内(冬期は12時間以内)に行わないと、使用できなくなりますので、すぐにご連絡ください。なお、献眼登録をしていなくても、ご遺族様の同意があれば献眼することが可能です。

その場合も、ご連絡ください。

連絡先

愛知県救急医療情報センター アイバンク窓口  
TEL (052) 262-1100

臓器移植法が改正され、平成22年1月17日から、親族に対し、角膜を優先的に提供したいという意思表示をすることが可能となりました。(提供できる範囲は1親等で、待機患者として登録されていることが必要です。)



献眼者

# ご遺族 の手記



## ● 「この世を去った父の偉大さ」

(田原市) 中川 享子

2018年8月に「調子が悪いから病院へ行きたい」「すい臓がんの友達と同じ症状だ」という事になり家族で病院へ行き検査を受けることになりました。大きな病院であったため、症状や親族の既往歴等説明し本人家族ともに最悪の事態を覚悟して受診。結果はピロリ菌とのことで一安心。その後も心配だったので3カ月おきに検査のため受診。

しかし、ピロリ菌の除去が終わったところの受診で腫瘍マーカーの値がものすごいことに…

その後2カ月でこの世を去ってしまいました。2019年7月中旬。

本人はもちろん、家族、親族、友人知人も信じられない思いでした。病院で「残り2～3日です。覚悟をしてください」といわれましたが、病院で看取することは絶対にしなくなかったため、自宅へ連れて帰りました。

その後、約1カ月間、家族で介護。すでに体中痛く寝たきりの状態でしたが、常に笑顔を決やさずいつものように笑って過ごすことができました。

しかし最期の2～3日はうわ言のように「献眼・献眼」と言っていました。私たち家族は父のライオンズクラブでの活動のことはあまり知らなかったので、献眼と言われてもピンときませんでした。

その後ライオンズクラブに連絡をしたら登録をしてあるとの事でしたが、何をしたらよいのかわからなかったのが実状です。

何とかして、医師やライオンズクラブの方々に協力していただき献眼の手続きをすることができ、時間内に献眼のための摘出をしていただきました。

どこかで父の目が役に立っている。家族としては涙が出るほど誇らしかったです。

葬儀までの間にも皆様に見舞っていただき献眼の話をするたびに皆さん涙を流されて「本当にすごい人だ」と口々におっしゃっていただきました。

納棺師さんまで「すごいことをやってのけた人」と言って涙を流して褒めてくださいました。

まだまだ、父のことは忘れることができません。

しかし、【どこかで父の目だけは生きている】。

残された家族には、言いようのないほどの救いになっています。

これからも残された家族のこと、ずっと見守っててください。





# 角膜移植を受けられた方からのお礼の手紙

角膜移植手術を受けられた方々から、公益財団法人 不老会あてにたくさんのお礼状が届いております。その一部をご紹介します。

この度は、角膜の提供を受けることができ、大変感謝しております。

2019年2月15日角膜移植手術をし、1か月が経過しました。

術前より、明るく、クリアな視界になり、大変嬉しく気持ちも明るくなりました。

いただいた目を大切に過ごしてまいります。

(豊橋市 O様 2019.3.15)

角膜の提供誠にありがとうございます。

アイバンクに携わる皆様様の御陰で開眼手術を受けました。

移植後の経過も大変良好で眼力回復に伴って私も、明るく、希望に満ちた生活ができることを喜んでいます。

感謝、感謝です。

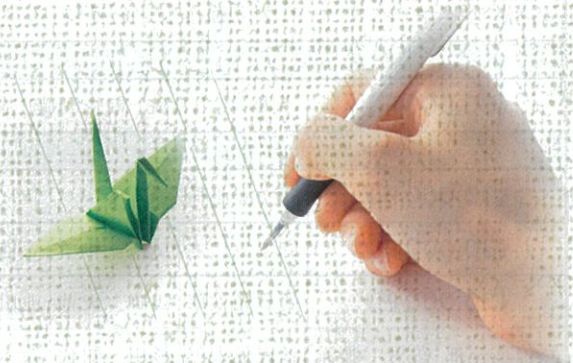
(豊田市 N様 2019.8.16)

この度は、貴重な角膜をご提供頂き誠にありがとうございました。

移植をする以前の右目は、視力がほとんど無く、色も白くなっていたのですが、おかげ様で以前より見えるようになり、白かった目も黒くなる事ができました。

心から感謝いたします。ありがとうございました。

(匿名 2019.4.18)



公益財団法人 不老会

## 医学のため 遺体を提供

私どもは、生をうけた以上、十分働き、楽しんで長寿を全うしたいものです。長寿を全うしたのちは、遺体を提供し、社会のために尽くすのがこの会です。大学の医学部・歯学部では、不老会よりの遺体で、学生の教育に当たっておられます。あなたの入会をお待ちしております。

事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 10-19  
名古屋商工会議所ビル 6階  
TEL 052-203-4580



# ご支援・ご協力いただいた賛助会員各位

(平成31年1月1日から令和元年12月31日まで)  
 特別会員1口 30,000円  
 通常会員1口 3,000円  
 合計 4,112,000円  
 (敬称略、五十音順)

特別会員									
ライオンズクラブ関係									
《30,000円》	愛知さくらライオンズクラブ		愛知中央ライオンズクラブ		海部ライオンズクラブ				
安城南ライオンズクラブ	一色ライオンズクラブ		一宮ライオンズクラブ		稲沢緑ライオンズクラブ				
稲沢ライオンズクラブ	犬山ライオンズクラブ		岩倉ライオンズクラブ		岡崎葵ライオンズクラブ				
岡崎竜城ライオンズクラブ	岡崎南ライオンズクラブ		岡崎ライオンズクラブ		尾張旭ライオンズクラブ				
春日井けやきライオンズクラブ	春日井さくらライオンズクラブ		春日井中央ライオンズクラブ		春日井ライオンズクラブ				
刈谷ライオンズクラブ	吉良ライオンズクラブ		江南ライオンズクラブ		小牧ライオンズクラブ				
瀬戸ライオンズクラブ	知立ライオンズクラブ		津島ライオンズクラブ		常滑ライオンズクラブ				
豊田東名ライオンズクラブ	豊田南ライオンズクラブ		豊田ライオンズクラブ		豊橋ライオンズクラブ				
名古屋ウエストライオンズクラブ	名古屋城北ライオンズクラブ		名古屋太閤ライオンズクラブ		名古屋千種ライオンズクラブ				
名古屋中ライオンズクラブ	名古屋本丸ライオンズクラブ		名古屋緑ライオンズクラブ		名古屋名南ライオンズクラブ				
西尾東ライオンズクラブ	西尾ライオンズクラブ		丹羽ライオンズクラブ		額田ライオンズクラブ				
碧南ライオンズクラブ	弥富ライオンズクラブ								
医師会関係									
《30,000円》	大雄会第一病院 院長 伊藤 康雄								
眼科関係									
《90,000円》	愛知県眼科医会								
《60,000円》	有木 仁之	川部 幹子	三宅豪一郎						
《30,000円》	朝倉光太郎	浅野 俊哉	池田 晃三	大石 文恵	大澤 毅	杉田威一郎	杉田元太郎	杉田潤太郎	
杉田征一郎	佐野 雅洋	杉田信太郎	杉田 知代	鈴木 聡	鈴木 裕之	高橋 亜紀	竹本 喜也	田中 雅子	中村 友昭
長屋 祥子	新美 勝彦	西垣 士郎	丹羽 巽	野村 亮二	原 修哉	久田 佳明	船橋 正員	堀 正剛	前田 征宏
松浦 雅子	三宅 謙作	宮下 和子	元倉 智博	矢ヶ崎悌司	安間 哲史	安間 正子			
個人									
《30,000円》	加藤 貞男	小久保左門							
通常会員									
ライオンズクラブ関係									
《10,000円》	春日井さくらライオンズクラブ								
《6,000円》	高浜ライオンズクラブ								
《3,000円》	豊川ライオンズクラブ		豊橋ちぎりライオンズクラブ		名古屋シニアライオンズクラブ				
医師会関係									
《30,000円》	木村 勝直	名古屋第一赤十字病院院長		名古屋第二赤十字病院		三ツ口辰男			



眼科関係										
《24,000円》	小嶋 一晃	《20,000円》			加藤 京子	西垣千代子				
《15,000円》	小林 久生	水野 友広	山田 潔							
《12,000円》	近藤 由佳	佐竹 成子	鈴木 直子	武内 邦彦	村上 正建					
《10,000円》	小椋祐一郎	河合 卓哉	桐渕 恵嗣	澤 浩	竹内 廣	寺崎 浩子	新美 佳苗	馬嶋 紘策		
《9,000円》	宇佐美公康	尾関 年則	黒部 直樹	小嶋 丈司	佐貫真木子	杉田 二郎	鈴木 俊光	坂 隆裕		
	深見 久紀	前田真理子								
《6,000円》	市川 琴子	今井三矢成	上竹あゆみ	梅村 昌代	加藤 亜紀	加藤 良枝	川上 美歌	杉田 美穂		
工藤 大策	小出美穂子	佐々美代子	笹野久美子	鈴木 善久	高橋 正城	東本 栄治	永田 志麻	中村 直人	丹羽 勇志	
早川みどり	平岩 二郎	舟橋 尚子	水上 寿江	三宅 三平	三宅千佳子	宮田健太郎	森 宏明	藪下えり子	山崎 淳	
若松 幸三	渡會 恒久									
《5,000円》	鍋田 裕司									
《3,000円》	鈴木 福江	青山裕美子	秋山 恵子	浅野 隆	浅見 哲	渥美 一成	天野 喜仁	荒井 北斗		
安藤 宏	安藤 優子	水野 泰子	飯田 了	家田 美紀	井口 優子	池間 毅	市川 一夫	市川 慶	市田真理子	
伊藤 文子	伊藤 光枝	伊藤 逸毅	岩澤 暁	岩瀬 剛	岩田 恵美	岩田 美雪	岩本 隆司	上野 真治	宇佐美有子	
牛田 宏昭	内田 英哉	江坂 友里	江崎 順子	江崎 淳次	大沢 郁文	太田 一郎	太田 由枝	岡戸 聡志	岡部 純子	
荻野 誠周	小口 優	小野田和成	加賀 達志	寛 清香	片岡 恵子	片山真理子	加藤 大輔	加藤 広子	加藤 素子	
兼子 裕規	神谷 佳康	瓶井 資弘	唐木 剛	河合 米子	川本 英三	川本 麻也	菅 由子	近藤 順子	杉田 肇子	
木全 一幹	木全 正嗣	京兼 郁江	桐渕 惟義	久保田敏信	小池絵実果	高坂 昌志	後藤 明美	小林 英子	小林 謙信	
小林 千晶	小林 美帆	小南 太郎	近藤 永子	近藤 奈津	近藤 瑞枝	近藤 三博	佐井 紹謙	坂井 隆夫	榊原 友珠	
櫻井 康二	佐藤 之英	佐野 正純	佐本 真澄	澤木 綾子	澤野 徹	島 貴久	嶋 千尋	城山 彰太	城山 敬康	
末繁 葉子	末継 哲行	末森 央美	杉田信太郎	杉野 伸江	杉本 光生	鈴木 敦子	鈴木 啓太	鈴木 雅丈	鈴木 美保	
鈴木 好人	関戸 康祐	仙田 翠	平良 亮子	高井 佳子	高島みすず	高橋 研一	高橋 慎一	高御堂裕基	高柳 泰世	
滝 昌弘	城 通代	田中 秀典	田中 浩人	田邊 和子	谷川 篤宏	玉井 一司	玉井 浩子	玉井 祐樹	玉置 晋	
津久井真紀子	照井 隆行	東浦 亨子	東浦 功	東浦 賢	戸塚 伸吉	富安 誠志	鳥居 久稔	鳥居みゆき	中尾美由紀	
長木 康典	長坂 誠	中沢 陽子	中村 彰	中村 富雄	成相 由依	成田 祥子	新美 雅彦	新美 良子	西 満三代	
丹羽 敬	丹羽 英康	丹羽 美佳	野崎 実穂	野々部典枝	野村 秀樹	野村 僚子	芳賀 鉄也	長谷川亜里	長谷川 公	
長谷川知絵	畑 徳昌	服部かおる	服部 友洋	服部 博之	早川 祥子	林 登代美	林 博文	原田 景子	原田 敬志	
原田和加子	久田 廣次	平井 樹男	平井美加子	平岩 貴志	平岩 道正	平田 国夫	平田 文郷	平野 啓治	平野 耕治	
廣島 康二	廣瀬 浩士	福地 雅之	振本 常弘	古川 友大	古田 節子	堀口 正之	馬嶋 明	馬嶋 清如	真智 直子	
松浦 宏允	松田 泰輔	松原 明久	松原 広樹	丸茂 有香	水上 寧彦	水口 忠	水野 孝子	三田村麻里	宮木 恭子	
宮木 健一	三宅 養三	室谷 真美	李野久美子	森 佳月子	森 香夏	森 林平	盛岡 京子	森永 敏文	森永ゆい子	
矢ヶ崎嘉朗	安間 哲宏	矢藤 仁久	矢藤 仁	山崎 俊	山下 啓介	山本 憲明	山本 真之	山本 康明	湯口 修次	
横尾 夏代	横山 翔	横山 朝美	横山 吉美	吉田 朋子	吉田 則明	吉田 正和	吉田 陽子	渡辺 三訓		
個人										
《9,000円》	伊藤 勉	《6,000円》			鶴海 俊孝	梅田 薫				
《5,000円》	犬塚 恭子	大岡 正広	小池 和子	棚橋 福夫	匿名					
《4,000円》	里元 悠子									
《3,000円》	浅井 晴代	阿部 博	池田 宏一	犬塚 勝正	井上 正	大高電気株式会社	大高 敏睦			
大竹 昌	大塚 章子	可知 茂	加藤 朱実	加藤 良子	甲野かつ子	斉藤 昭	佐野 節子	澤田 孝代	水藤 晴義	
鈴木敬之助	鈴木 文子	竹下 悦子	辰村 良雄	二村みどり	福井 智子	牧野 幸雄	松井 幸子	水野ひろ子	溝口 光雄	
矢嶋 申兌	山田 宣子	吉川 美雪	匿名							

## アイバンク活動にご協力を

賛助会員 { 特別会員 1口 (年30,000円) 以上  
通常会員 1口 (年 3,000円) 以上  
寄付金 お志し

ご提供くださる方の募集や登録、目をいただきに行く費用など多額の経費が必要になります。この経費は賛助会費収入、寄付金などでまかなっております。皆様のご援助をお待ちしています。寄付金(賛助会費を含む)に対して、申告により免税措置が受けられます。寄付金などの振込は、振込用紙をお送りしますので、当協会までお問い合わせください。

公益財団法人 愛知県アイバンク協会











# 「網膜色素変性について」



名古屋大学医学部医学科・大学院医学系研究科  
眼科学・感覚器障害制御学教室

講師 上野 真治

2020年は東京オリンピック・パラリンピックの年です。パラリンピックには視覚障害の部があり、その中には網膜色素変性によって若くして視覚障害をきたした選手も多くいらっしゃいます。この項では、網膜色素変性について概説させていただき、この病気に対する理解を少しでも深めていただければと思います。

## 網膜色素変性の症状

網膜色素変性は、眼の中で光を受容する神経組織である網膜に異常がみられる遺伝性の病気で、約4,000人に一人の割合で発症すると推定されています。夜盲（やもう）と視野狭窄が特徴的な症状です。

網膜の中で光を受容する細胞には、錐体（すいたい）と杆体（かんたい）と呼ばれる2種類があり、錐体は網膜の中心部の黄斑（おうはん）に集中して存在し、視力や色覚を担います。杆体はそれより周辺に多数分布して、周辺の視野や暗い中で光を感じる働きを担います。網膜色素変性では通常、杆体から障害されるために、初期症状は夜盲で、進行すると周辺の視野が狭くなって、足元の障害物につまずいたり、人や物にぶつかりやすくなったりという症状が現れます。さらに病気が進行すると黄斑にある錐体も障害され中心の視野が障害され視力低下します。場合によってはさらに進行して視機能をほとんど失うこともあります。視野狭窄が進行してくると歩行が困難になるため白杖を使われる方が多いです。

基本的には進行性の病気ですが、その進行はとても緩やかで、数年あるいは数十年をかけて進行します。進行速度には個人差がみられます。また病状がでる年代も若年者から高齢者まで様々です。

## 網膜色素変性の遺伝

網膜色素変性は遺伝性疾患と考えられており、原因の遺伝子が現時点で80個ほど見つかっております。遺伝形式は、常染色体優性遺伝、常染色体劣性遺伝、X染色体劣性遺伝の遺伝形式をとりますが、日本での頻度は、常染色体優性17%、常染色体劣性25%、X染色体劣性2%と報告されており、家系内に他に患者がおらず遺伝形式が明らかではない孤発例が多く存在します。孤発例の多くも遺伝子の異常によって起こると考えられています。



## 眼科検査

眼科では網膜色素変性の診断とともに病状の把握を行っており、そのいくつかをあげます。

### 1. 眼底検査

最も基本的な検査で眼底の状態を調べます。あわせて記録のために眼底写真を撮ることもあります。多くの場合、眼底検査で網膜変性に伴って、網膜の色調が乱れ、網膜血管の狭小化、色素沈着が眼底の周辺部に現れます。後期になると、これらの網膜の変性所見が黄斑部に及びます。

### 2. 視野検査

見える範囲を調べる検査で、病気の進行状況を調べる重要な検査です。特殊な器械の前に座って、小さな光が見えたらボタンを押します。初期には周辺部の視野がリング状に欠ける輪状暗点や部分的な視野欠損が生じます。進行すると中心に向かって視野が狭くなります（求心性視野狭窄）。

### 3. 光干渉断層計(OCT)

侵襲なく網膜の形態を評価するのに有用な検査です。網膜色素変性では杆体や錐体の変性するため網膜が薄くなっているのを捉えることができます。現在のOCTはとても高解像度のため、網膜の変性状況を精密に評価できるようになりました。

## 網膜色素変性の治療

網膜色素変性に対しては、日本では現在のところ残念ながら根本的な治療法がありません。症状の進行を遅らせることを期待して、暗順応改善薬（ヘレニエン）、ビタミン剤、循環改善薬などの内服を行うことがあります。効果が証明されていません。

治療法の開発に向けて、遺伝子治療、人工網膜、網膜幹細胞移植などの研究が全世界で行われています。特に遺伝子治療と人工網膜は海外ではすでに治療として開始されています。しかし、対象となる患者が限定的で、治療効果もまだ改善が望まれます。すべての患者さんに安全に治療を行うまでには、まだ時間が必要な状況です。

以上、簡単に網膜色素変性について簡単にまとめさせていただきました。この項で病気の理解を深めていただければ幸いです。



# 平成 30 年度事業実績 (主な概要)

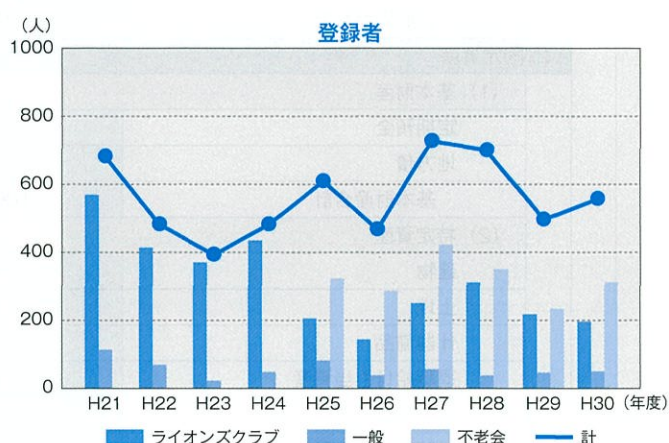
- 1 登録者 556 人
- 2 角膜提供者 107 人
- 3 献眼者に弔電 31 件
- 4 角膜移植待機患者 (平成 31 年 3 月 31 日現在) 175 人
- 5 角膜提供登録申込書付きリーフレット、ポスターの配布
- 6 会報「愛知県アイバンク」第 64 号の発行
- 7 眼球の安全性確保のための血液検査実施
- 8 マイクロケラトームカuttingシステムの整備
- 9 目の愛護デー記念式典及び中央講演会を愛知県眼科医会と共催で実施
- 10 眼球摘出業務を開業医に協力依頼

## 登録者・献眼者・待機患者の推移 (年度末)

【登録者】

年度	ライオンズクラブ	一般	不老会	計
平成21年度	568	113	—	681
22年度	413	68	—	481
23年度	370	22	—	392
24年度	434	47	—	481
25年度	205	81	322	608
26年度	143	38	286	467
27年度	250	55	421	726
28年度	311	39	349	699
29年度	217	45	233	495
30年度	196	49	311	556

※平成 21 年度～ 24 年度までの不老会は、データがないため「—」とした。



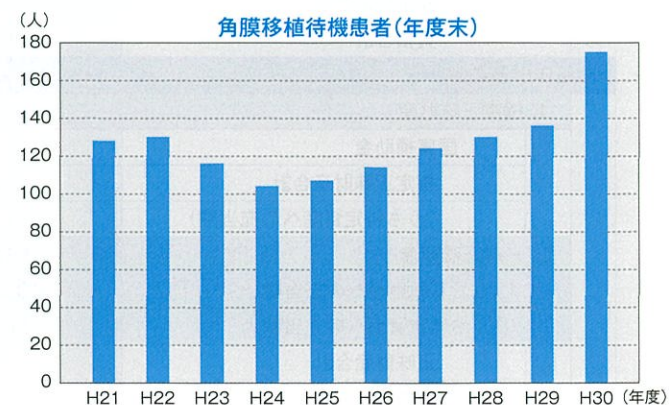
【角膜提供者】

年度	ライオンズクラブ	一般	不老会	計
平成21年度	6	41	111	158
22年度	4	37	96	137
23年度	8	39	97	144
24年度	1	31	106	138
25年度	3	20	111	134
26年度	4	18	108	130
27年度	2	31	125	158
28年度	3	29	101	133
29年度	2	24	114	140
30年度	1	17	89	107



【角膜移植待機患者】(年度末) (人)

年度	待機患者
平成21年度	128
22年度	130
23年度	116
24年度	104
25年度	107
26年度	114
27年度	124
28年度	130
29年度	136
30年度	175





# ●貸借対照表 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

(円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
科 目	当年度	前年度	増 減
(1) 現金預金			
現金	29,263	13,216	16,047
普通預金	11,480,080	15,573,758	▲ 4,093,678
定期預金	6,589,545	4,080,000	2,509,545
郵便預金	8,524,751	4,231,853	4,292,898
現金預金合計	26,623,639	23,898,827	2,724,812
(2) その他流動資産			
未収金	4,626,500	4,340,000	286,500
前払金	29,160	36,936	▲ 7,776
立替金	0	3,176	▲ 3,176
その他流動資産合計	4,655,660	4,380,112	275,548
流動資産合計	31,279,299	28,278,939	3,000,360
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	102,738,480	▲ 27,738,480
地方債	25,000,000	0	25,000,000
基本財産合計	100,000,000	102,738,480	▲ 2,738,480
(2) 特定資産			
建物	4,182,024	4,403,972	▲ 221,948
土地	4,044,860	4,044,860	0
什器備品	13,795,413	14,109,050	▲ 313,637
退職給付引当資産	4,705,020	3,866,893	838,127
ソフトウェア	2	16,801	▲ 16,799
特定資産合計	26,727,319	26,441,576	285,743
(3) その他固定資産			
什器備品	4	4	0
ソフトウェア	1	1	0
その他固定資産合計	5	5	0
固定資産合計	126,727,324	129,180,061	▲ 2,452,737
資産合計	158,006,623	157,459,000	547,623
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,760,753	4,431,334	3,329,419
預り金	128,460	111,657	16,803
流動負債合計	7,889,213	4,542,991	3,346,222
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,704,000	3,866,000	838,000
固定負債合計	4,704,000	3,866,000	838,000
負債合計	12,593,213	8,408,991	4,184,222
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	1,046,380	1,395,169	▲ 348,789
指定正味財産合計	1,046,380	1,395,169	▲ 348,789
(うち特定資産への充当額)	(1,046,380)	(1,395,169)	(▲ 348,789)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	144,367,030	147,654,840	▲ 3,287,810
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(102,738,480)	(▲ 2,738,480)
(うち特定資産への充当額)	(20,976,939)	(21,180,407)	(▲ 203,468)
正味財産合計	145,413,410	149,050,009	▲ 3,636,599
負債及び正味財産合計	158,006,623	157,459,000	547,623



# 平成30年度 正味財産増減計算書

(円)

I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
科目	当年度	前年度	増減	
<b>(1) 経常収益</b>				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	38,390	62,848		▲24,458
基本財産運用益計	38,390	62,848		▲24,458
特定資産運用益				
特定資産受取利息	127	119		8
特定資産運用益計	127	119		8
受取会費				
特別会員受取会費	2,880,000	2,990,000		▲110,000
通常会員受取会費	1,574,000	1,302,000		272,000
受取会費計	4,454,000	4,292,000		162,000
事業収益				
角旗等輪旋手数料	30,823,200	35,350,000		▲4,526,800
事業収益計	30,823,200	35,350,000		▲4,526,800
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	1,320,000	1,320,000		0
愛知県補助金収入	880,000	880,000		0
名古屋市補助金収入	440,000	440,000		0
受取民間補助金	1,000,000	1,000,000		0
愛知県眼科医会補助金収入	1,000,000	1,000,000		0
受取民間助成金	56,585	71,645		▲15,060
日本アイバンク協会助成金収入	56,585	71,645		▲15,060
受取補助金等振替額	348,789	164,631		184,158
受取補助金等計	2,725,374	2,556,276		169,098
受取寄付金				
受取寄付金	1,402,110	1,817,305		▲415,195
募金収益	3,241,533	3,605,774		▲364,241
受取寄付金計	4,643,643	5,423,079		▲779,436
雑収益				
受取利息	527	918		▲391
雑収益	255,000	203,000		52,000
雑収益計	255,527	203,918		51,609
経常収益計	42,940,261	47,888,240		▲4,947,979
<b>(2) 経常費用</b>				
事業費				
給与手当	4,121,220	6,318,175		▲2,196,955
臨時雇賃金	511,250	0		511,250
福利厚生費	861,527	1,263,175		▲401,648
会議費(事)	5,000	32,800		▲27,800
旅費交通費	2,528,860	3,851,030		▲1,322,170
通信運搬費	789,322	777,973		11,349
減価償却費	4,493,570	3,930,321		563,249
消耗什器備品費	28,620	50,000		▲21,380
消耗品費	4,320,614	5,342,681		▲1,022,067
修繕費	213,840	319,894		▲106,054
印刷製本費	904,959	1,224,317		▲319,358
支払リース料	97,200	102,643		▲5,443
賃借料	142,522	147,402		▲4,880
保険料	256,032	238,042		17,990
諸謝金	12,720	12,214		506
租税公課	1,081,250	878,850		202,400
支払助成金	10,015,400	6,902,300		3,113,100
委託費	6,219,656	6,363,586		▲143,930
雑費	114,748	122,347		▲7,599
事業費計	36,718,310	37,877,750		▲1,159,440
管理費				
給与手当	5,616,819	7,363,222		▲1,746,403
退職給付費用	838,000	798,000		40,000
福利厚生費	1,129,064	1,629,649		▲500,585
会議費	107,586	115,384		▲7,798
旅費交通費	277,210	250,510		26,700
通信運搬費	183,734	228,812		▲45,078
減価償却費	110,974	131,750		▲20,776
消耗品費	164,055	231,183		▲67,128
修繕費	0	319,893		▲319,893
光熱水料費	145,557	142,431		3,126
支払リース料	286,934	275,270		11,664
賃借料	118,800	113,400		5,400
保険料	8,080	2,895		5,185
租税公課	104,250	98,750		5,500
委託費	359,984	366,218		▲6,234
雑費	58,714	72,756		▲14,042
管理費計	9,509,761	12,140,123		▲2,630,362
経常費用計	46,228,071	50,017,873		▲3,789,802
評価損益等調整前当期経常増減額	▲3,287,810	▲2,129,633		▲1,158,177
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	▲3,287,810	▲2,129,633		▲1,158,177
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
経常外収益計	0	0		0
<b>(2) 経常外費用</b>				
過年度調整費用				
過年度損益修正損	0	3,187,100		▲3,187,100
過年度調整費用計	0	3,187,100		▲3,187,100
固定資産売却損				
什器備品売却損	0	88,200		▲88,200
固定資産売却損計	0	88,200		▲88,200
経常外費用計	0	3,275,300		▲3,275,300
当期経常外増減額	0	▲3,275,300		3,275,300
税引前当期一般正味財産増減額	▲3,287,810	▲5,404,933		2,117,123
当期一般正味財産増減額	▲3,287,810	▲5,404,933		2,117,123
一般正味財産期首残高	147,654,840	153,059,773		▲5,404,933
一般正味財産期末残高	144,367,030	147,654,840		▲3,287,810
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取補助金等				
受取国庫補助金	0	1,522,000		▲1,522,000
受取補助金等計	0	1,522,000		▲1,522,000
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	▲348,789	▲164,631		▲184,158
一般正味財産への振替額計	▲348,789	▲164,631		▲184,158
当期指定正味財産増減額	▲348,789	1,357,369		▲1,706,158
指定正味財産期首残高	1,395,169	37,800		1,357,369
指定正味財産期末残高	1,046,380	1,395,169		▲348,789
<b>III 正味財産期末残高</b>				
	145,413,410	149,050,009		▲3,636,599



## ●財産目録（平成31年3月31日現在）

(円)

貸借対照表科目		金額
(流動資産) 現金預金	現金	29,263
	普通預金	11,480,080
		9,355,364
		319,565
		1,771,112
		34,039
	定期預金	6,589,545
		4,080,000
		2,509,545
	郵便預金	8,524,751
	現金預金合計	26,623,639
その他流動資産	未収金	4,626,500
	前払金	29,160
	その他流動資産合計	4,655,660
流動資産合計		31,279,299
(固定資産) 基本財産	定期預金	75,000,000
		10,651,000
		52,660,000
		11,689,000
	地方債	25,000,000
	大阪府公募公債	15,000,000
	名古屋市なごやか市民債	10,000,000
基本財産合計	100,000,000	
特定資産	建物	4,182,024
	土地	4,044,860
	什器備品	13,795,413
	退職給付引当資産	4,705,020
	普通預金	3,705,020
		2,867,020
		838,000
	定期預金	1,000,000
	ソフトウェア	2
	特定資産合計	26,727,319
	その他固定資産	什器備品
ソフトウェア		1
その他固定資産合計		5
固定資産合計		126,727,324
資産合計		158,006,623
(流動負債)	未払金	7,760,753
	預り金	128,460
	流動負債合計	7,889,213
(固定負債)	退職給付引当金	4,704,000
	固定負債合計	4,704,000
負債合計		12,593,213
正味財産		145,413,410

## ●会のうごき

(平成31年1月～令和元年12月)

- 1月15日(火)** ●東京第一ホテル錦  
東海眼鏡協議会主催「新春互礼会」に出席
- 1月21日(月)** ●熱田神宮  
不老会主催「新年顔合わせ会」に出席
- 1月26日(土)** ●日本大学医学部臨床講堂  
第36回アイバンクワークショップセミナーに出席
- 2月7日(木)** ●協会事務所  
常務理事会を開催
- 2月22日(金)** ●アオッサ  
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡に出席(主催 福井県アイバンク)
- 2月28日(木)** ●ザ・ビー名古屋  
理事会を開催
- 3月11日(月)** ●ザ・ビー名古屋  
評議員会を開催
- 4月24日(水)** ●平和公園  
1R・7R・9Rライオンズクラブ主催「献腎・献眼合同慰霊祭」に参列
- 5月13日(月)** ●協会事務所  
愛知県補助金監査
- 5月20日(月)** ●協会事務所  
監事監査
- 5月23日(木)** ●ザ・ビー名古屋  
理事会を開催
- 5月30日(木)** ●平和公園  
不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札納式」に参列
- 6月24日(月)** ●ザ・ビー名古屋  
定時評議員会を開催
- 7月26日(金)** ●学士会館  
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会及び全国アイバンク連絡協議会に出席
- 7月27日(土)** ●東京大学医学部教育研究棟  
第37回アイバンクワークショップセミナーに出席
- 8月22日(木)** ●協会事務所  
常務理事会を開催
- 10月8日(火)** ●日本特殊陶業市民会館  
不老会の集いに出席
- 10月16日(水)** ●東京第一ホテル錦  
目の愛護デー中央講演会を開催
- 10月29日(火)** ●愛知県医師会館  
目の愛護デー記念式典を開催



こちらに広告を掲載する企業様には、アイバンク事業に格別なご理解を賜り、  
長年にわたり多大なご支援・ご協力を頂いております。

## 眼科医療の総合商社 ～アイケアのコンシェルジュ～

眼科医療のお手伝いを通して患者様のお力になり、  
地域社会で貢献できるよう  
スタッフ一同努力していく所存でございます。  
何かお困りの際は、ぜひ一度ご相談ください。



株式会社 Eyecon (アイコン)

〒463-0074 愛知県名古屋守山区町北13番2号 つよみせいビル1D  
TEL:(052)778-7980 FAX:(052)778-7981  
E-mail:info@eye-con.co.jp

## 斜視・弱視訓練用眼帯 オルトパッド

世界中の眼帯を長年研究し、斜視・弱視と闘う子供達やご家族  
の声を常に聞きながら、少しでも多くの子供達を救いたいとい  
う思いで、ドイツのMaster-Aid社で開発され、子供の肌に優し  
い貼る眼帯として世界中に販売しています。



## Moria, The Ophthalmic Surgery Expert

モリアは、フランスに本社を置く、  
目の健康と医療に従事するヘルスケアプロフェッショナルの方々に  
さまざまな製品やサービスを提供する会社です。  
その歴史は200年近く前に遡り、創業以来ヨーロッパのみならず、  
世界各国で目の健康一筋に努力を続けてきた会社です。  
今後も目の健康全般に関わる革新的なアイデアや  
研究を製品やサービスとして具現化し、  
人々のクオリティ・オブ・ビジョン(QOV)の向上に貢献してまいります。



<http://www.moriajapan.com>



こちらに広告を掲載する企業様には、アイバンク事業に格別なご理解を賜り、長年にわたり多大なご支援・ご協力を頂いております。

# 弔りこころ、大切な葬儀

## 葬祭費用積立て制度

45万円コース、60万円コース、90万円コース、120万円コースの4つのコースをご用意しました。

お客様のご要望にお応えします。

「毎月一定額を積み立てる方式」

または、「一括して納金する方式」があります。

- ◆お申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆資料請求は

TEL.052-241-6059

一柳葬具總本店グループ  
経済産業大臣許可番号(五)第4006号



一柳商事株式会社 一柳葬祭センター

<http://www.ichiyanagi-shouji.jp>

## イチヤナギ倶楽部

毎月の掛け金・年会費が不要。費用が大きく節減できる会員制度。

入会金10,000円のみで掛金不要

- ◆基本価格の2割引と交通事故傷害保険の特典取得
- ◆相続、遺言、後見制度など相談先の紹介が受けられます

365日・24時間 一柳のスタッフが対応いたします!

- ◆葬儀のお申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆事前相談は

TEL.052-251-9296

明治10年創業 伝統と実績



株式  
会社

一柳葬具總本店

<http://www.ichiyanagi-sougi.co.jp>



新しい日本のおもてなし  
つばめジャパンタクシー



ユニバーサルデザインの次世代タクシー。車椅子のままご乗車いただけます。お気軽にご利用ください。

ワンランク上の  
おもてなし。  
Tsubame Taxi Group

大人数でのお出かけに  
つばめバス



人数と用途に合わせて、豊富なラインナップからお選びいただけます。安全性優良事業者認定3つ星取得。



つばめタクシーグループ

052-203-1212

<http://www.tsubame-taxi.or.jp>

編集  
後記

平成31年4月から保田事務局長の後を受け、協会にお世話になっております。

すべてが新しいことばかりで、あっという間の1年でした。

アイバンク事業には様々な課題はありますが、職員一同、アイバンク事業がより良い方向に進むよう努力しておりますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。  
(事務局長 土屋)

献眼の  
連絡は

愛知県救急医療情報センター  
アイバンク窓口

TEL(052) 262-1100